

叡智得留倶楽部 事業報告書

3 月 31 日

2019

2018(平成 30)年 4 月 1 日～2019(平成 31)年 3 月 31 日

第 6 期

法定保存期限：2029 年 6 月 30 日迄（法 57 条第 2 項議事録保存、附属書類）

目次

目次	1
はじめに	2
第6期事業報告	3
第6期活動報告総括	3
茶事『杓底一残水』	3
文化庁伝統文化親子教室事業	3
第6期会計報告	4
特記	4
財務諸表（P5参照）	4
貸借対照表（P5参照）	4
損益計算書（P5参照）	4
財産目録（含む消耗備品）	6
監査報告書	7
第7期事業計画	8
第7期役員	8
第7期組織	9
第7期組織図	9
第7期活動計画（詳細「7F_第7期叡智得留倶楽部MBO」参照）	10
第7期会計予算	11
叡智得留倶楽部 会員及び役員記録（敬称略）	12
設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時	12
歴代役員（ありがとうございました。）	12

はじめに

叡智得留倶楽部は「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」を使命として、2014（平成26）年6月30日 叡智得留倶楽部 定款を作成し、2014（平成26）年6月28日（土）第1期 叡智得留倶楽部 設立時総会に於いて、設立時社員7名によって、承認可決されました¹。

第1期、2011（平成23）年3月11日～2014（平成26）年3月の3年間の活動は設立代表者湯澤秀昭の個人活動でしたが、設立趣意書²に賛同した設立時社員7名によって追認されました。

第2期は前記設立時総会に於いて、承認された事業計画に基づいた団体活動であった点で、叡智得留倶楽部に於いて大変意義深い期となったと思われます。

第3期は茶事「杓底一残水」の活動を更に広げました。文化庁の伝統文化親子教室事業³の趣旨に賛同し、同事業の2年目にあたる平成27年度事業に『親子茶道教室 茶事「杓底一残水」』で「**平等な機会の提供をする！**」為、平成26年度で実績のなかった10区の内、江戸川区で応募し、採択されました。しかし、実施するにあたり、公的施設の確保ができず、世田谷区の代表理事宅で実施しました。

第4期は平成28年度文化庁伝統文化親子教室事業に「**平等な機会の提供をする！**」べく、第3期調査で前向きに回答いただいた渋谷区のお力添えを頂き公的会場が確保でき、実施しました。

第5期は平成29年度でお力添えを頂いた渋谷区でのお力添えが頂けず、伝統文化親子教室事業事務局へ問い合わせしたところ、開催できる場所であれば、公的施設でなくても可能との回答を頂き、平成28年度同様、世田谷区の代表理事宅で実施しました。平成27年度参加者全員にも参加いただき大変喜んでいただきました。継続性の重要性が確認できました。

今期、第6期はサポート企業のJR大崎駅徒歩5分のマンション建築に伴い、建物内に茶室「叡智庵」が建築され、同社との覚書締結により、安定的な活用をすることが出来る環境が整いました。叡智得留倶楽部の代表理事もそちらに移転することになり、事務局も移転しました。

今後とも、**叡智得留倶楽部の使命「持続可能な、文化的かつ平和な世界を目指して！」**、より多くの賛同者と共に**できる方が、できる事・やりたい事を、できる時に、できる範囲で**、コツコツと活動することにより自身が幸せを感じ、その結果、より多くの方がより多くの幸せを感じられる世界になることを願ってやみません。

¹ <http://www.freeml.com/hl-club/file/232208>

² http://www.oycg.co.jp/hlclub/hlc_summary.html

³ <http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/>

第6期事業報告

第6期活動報告総括

第6期事業年度は2018（平成30）年4月1日～2019（平成31）年3月31日です。前期定款改定の結果、期末会員数⁴は10名でした。活動詳細は別紙「6F_DB 叡智得留倶楽部_MBO」の通りです。

茶事『杓底一残水』

第13回は2018(平成30)年11月18日(日)文化庁 平成30年度伝統文化親子教室事業 親子茶道教室 茶事「杓底一残水」として実施しました。小2年男子の叔母・母、小3女子の祖母・母、中2女子の母をそれぞれ客に迎え、茶の湯、煎茶道のコラボした茶事でもてなしました。非日常のコミュニケーションがとれた様で、楽しんでいただきました。

又、小3女子から「……生きるなかでの勉強もできました。これからも茶道でいろいろ習ったこともいかしながらいっていきたいと思います。」、他参加者が単に茶を飲む・喫すにとどまらず「茶事『杓底一残水』」の目指す伝統「道」が次世代へ伝わったことを実感できました。

文化庁伝統文化親子教室事業

平成27、28、29年度事業に続き、品川区「叡智庵」で平成30年度事業にも採択され前記「茶事『杓底一残水』」の項で報告した通り実施しました。

来期、平成31年度事業は品川区の「叡智庵」での実施に加え、品川区の「すまいるスクール荏原平塚学園」との連携事業も含め応募いたしました。

⁴http://www.freeml.com/ep.umzx/grid/MLC/node/MlcMemberListFront/mlc_id/16403290

で表示は15名ですが、内「hide810」はfreemlのOwner機能で、事務局用として登録し、事務局が使用しています。他、会員資格停止者もリストされています。

第6期会計報告

特記

1. 前期に続き、預金口座名を叡智得留倶楽部とせず、個人名としています。その理由は以下によります。
 - ① 団体名を使用するとネットバンキングの費用が発生する。
 - ② 個人名口座を使用することにより、振り込み手数料が無料で利用できる。
2. 残高証明書は通帳コピーと原本の付け合せとします。その理由は¥756-の残高証明書発行手数料 (<http://www.bk.mufg.jp/tesuuryou/sonota.html> [アクセス日：2019年3月31日]) を発生させない為です。
3. 文化庁事業は公費を使用するので、公費支出要件を満たす領収書を受領していません。

財務諸表 (P5 参照)

貸借対照表 (P5 参照)

1. 今期は入出金が全て期で行われましたので、資産の部での未収金及び未収益金、並びに負債の部での未払金は無く、全て年度内に収まる決算となりました。

損益計算書 (P5 参照)

収入の部 (P5 参照)

1. 【活動余剰金】について
 - ① 第13回茶事「杓底一残水」親子茶道教室の収支は▲¥30,020-と事業自体の損失が出ました。しかし、サポート企業から¥54,000-のご支援を頂いた結果、活動余剰金は¥23,986-となりました。

貸借対照表								2019年3月31日現在							
2019年3月31日現在								2019年3月31日現在							
叡智得留倶楽部 (単位:円)								叡智得留倶楽部 (単位:円)							
資産の部								負債・余剰金の部							
科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減	科目	前期	予算	前期比	当期	前期比	予算比	増減
【現金及び預金】	163,641	170,000	103.9%	187,627	114.7%	110.4%	23,986	【未払金】	0			0			0
三菱東京UFJ銀行	163,641	170,000	103.9%	187,627	114.7%	110.4%	23,986								
【未収金】	0	0		0											
【未収益金】	0	0		0				【余剰金】	163,641	170,000	103.9%	187,627	114.7%	110.4%	17,627
合計	163,641	170,000	103.9%	187,627	114.7%	110.4%	23,986	合計	163,641	170,000	103.9%	187,627	114.7%	110.4%	17,627

損益計算書								2018年4月1日～2019年3月31日							
2018年4月1日～2019年3月31日								2018年4月1日～2019年3月31日							
叡智得留倶楽部								叡智得留倶楽部 (単位:円)							
収入の部								支出の部							
科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足	科目	前期	予算	前期比	実績	前期比	予算比	過不足
【実参加費】	463,000	630,000	136.1%	454,000	98.1%	72.1%	-176,000	【運営費】	442,071	643,000	145.5%	484,020	109.5%	75.3%	-158,980
茶事「杓底一残水」親子	439,000	100,000	22.8%	59,000	13.4%	59.0%	-41,000	茶事「杓底一残水」親子	421,382	113,000	26.8%	484,020	114.9%	428.3%	371,020
茶事「杓底一残水」	24,000	30,000	125.0%	0	0.0%	0.0%	-30,000	茶事「杓底一残水」	20,689	30,000	145.0%				-30,000
文化庁支援金		500,000		395,000		79.0%		文化庁助成分	0	500,000					
【その他】	5	5	100.0%	6	120.0%	120.0%	1								
寄付(残高確認)	5	5	100.0%	5	100.0%	100.0%	0								
受取利息	0	0		1			1								
活動金収入合計	463,005	630,005	136.1%	454,006	98.1%	72.1%	-175,999								
【活動寄付】	-19,949	27,000	-135.3%	23,986	-120.2%	88.8%	-3,014								
茶事「杓底一残水」親子	-23,260	-13,000	55.9%	-30,020	129.1%	230.9%	-17,020								
茶事「杓底一残水」	3,311	0	0.0%		0.0%		0								
その他	0	40,000		54,006		135.0%	14,006	期末一括値引き				-54,000			
	0	0					0	支出の部合計	442,071	643,000	145.5%	430,020	97.3%	66.9%	-212,980
【支援寄付】	6,000	6,000	100.0%	0	0.0%	0.0%	-6,000	【当期余剰金】	26,934	20,005	74.3%	23,986	89.1%	119.9%	3,981
茶事「杓底一残水」親子	0	0		0			0	活動余剰金	20,934	14,005	66.9%	23,986	114.6%	171.3%	9,981
茶事「杓底一残水」	6,000	6,000	100.0%	0	0.0%	0.0%	-6,000	支援余剰金	6,000	6,000	100.0%	0	0.0%	0.0%	-6,000
								【前期繰越金】	136,707	163,641	119.7%	163,641	119.7%	100.0%	0
								前期活動繰越金	90,407	111,341	123.2%	111,341	123.2%	100.0%	0
								前期支援繰越金	46,300	52,300	113.0%	52,300	113.0%	100.0%	0
寄附金収入合計	-13,949	33,000	-236.6%	23,986	-172.0%	72.7%	-9,014	【次期繰越金合計】	163,641	183,646	112.2%	187,627	114.7%	102.2%	3,981
収入の部合計	449,056	636,005	141.6%	477,992	106.4%	75.2%	-158,013	次期活動繰越金	111,341	125,346	112.6%	135,327	121.5%	108.0%	9,981
								次期支援繰越金	52,300	58,300	111.5%	52,300	100.0%	89.7%	-6,000

財産目録（含む消耗備品）
（別紙「F 6期_叡智得留倶楽部消耗備品棚卸表」の通り）

例年、文化庁伝統文化親子教室事業では

■ 支援金により取得した『物品の管理』について⁵

- ・所有権は支援事業者に帰属しますが、支援金で購入したものであることを十分に踏まえ、支援事業者において適切な管理を行ってください。
- ・物品の売却や、まだ使用できる物品の廃棄・紛失・譲渡や、個人の所有物とする行為は認められません。

と規定しています。

今期、購入を含め¥1,253,475-（叡智得留倶楽部購入分を含む、購入金額評価（含消費税）が「F_DB 会計-監査規程_6 期末棚卸 20190331.pdf」の通り消耗備品となりました。

活動開始以来、以下の不具合がありました。それぞれ原因の特定をし、これを活かすテキスト改訂、教室で見本として提示し、扱いの教材としても活用し、指導方法の是正に活かしてまいります。

第3期

期末棚卸中に赤楽¥16,146-にひび割れを発見しました（同資料最終頁参照）。教室開催中に建水にぶつける場面があり、取り扱いを注意したのですが、

- ① 指導が不十分であった。
- ② 赤楽は他の茶碗に比し強度的に弱い。

等、の原因が考えられ、今後のこの点を踏まえ指導します。

第4期

貸与品返却時、帛紗2枚に目立った汚れがあり、絹に対応した洗剤で手引きに基づき洗濯した。残念ながら、購入時の風合いが無くなり、若干固くなってしまいました。

第5期

教室開始時に、貸与しようとした茶筌柄にひび割れを発見しました。第4期末貸与品回収時プラスチックハードケースに入れたまま回収、保管したためと考えられます。消耗品ではありますが、今後は水の付け置きはしない、十分乾燥させハードケースで保管する、回収時に確認する様、指導、留意致します。

今後は第4期に制定した「MF_財産管理規程」に追記しこれに基づき、管理してまいります。

⁵ 文化庁『平成30年度伝統文化親子教室事業募集案内』P15 [アクセス 2019年3月31日] http://oyakokyoshitsu.jp/admin/wp-content/uploads/2018/04/h30_Boshuannai.pdf

監査報告書

叡智得留倶楽部 殿

監事：

秋山マユ子



叡智得留倶楽部第6期事業報告書について下記の通り監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを下記証明します。

尚、更なる質の向上をめざし、「今後の是正点」にコメントします。

記

1. 監査期間
2018(平成29)年4月1日～2019(平成31)年3月31日
2. 監査日
2019(平成31)年 4月 28日
3. 監査対象
活動報告書について、その関係文書
会計報告書について 諸帳簿、収支決算書、預金通帳および関係書類
4. 今後の是正点 (無 ・ 有)

叡智得留倶楽部 役員名簿

2018(平成30)年4月25日現在

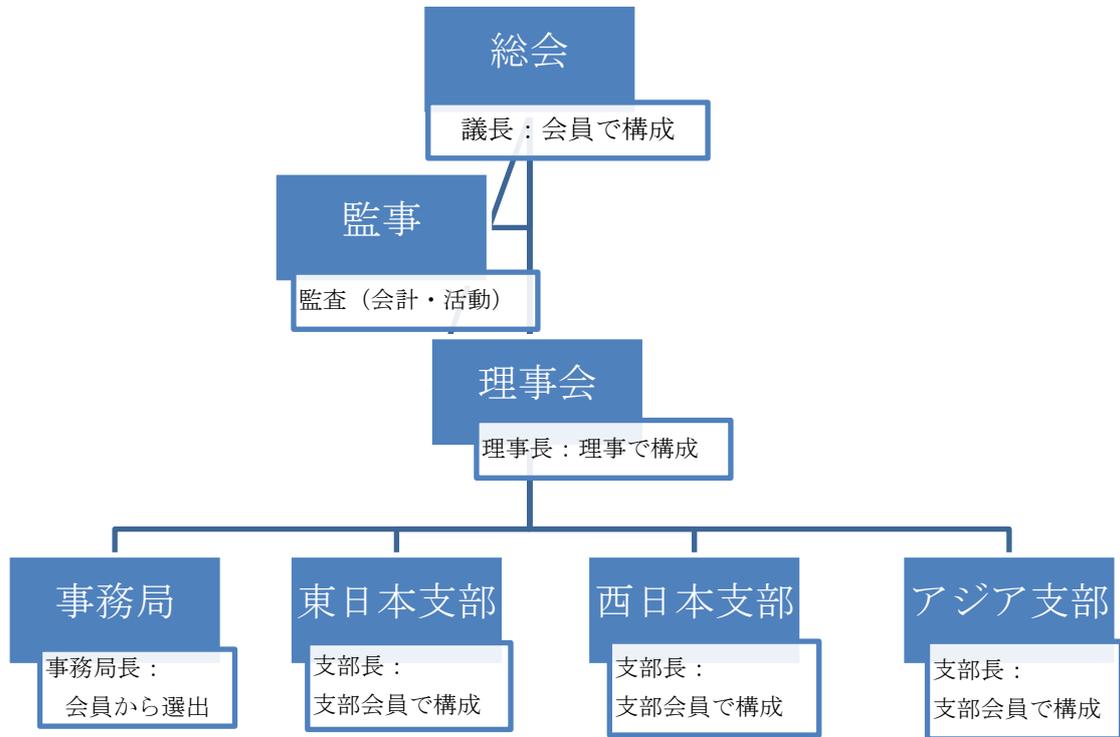
代表理事（理事長）：湯澤秀昭
副理事長（会計担当）：船山一樹
理事（東日本・システム担当）：林 宏子
理事（西日本・広報担当）：本郷里生子
理事（アジア担当）：マンド真由紀
監 事：秋山やす子

以上

http://www.oycg.co.jp/_src/5348741/20180425%E5%8F%A1%E6%99%BA%E5%BE%97%E7%95%99%E5%80%B6%E6%A5%BD%E9%83%A8_%E5%BD%B9%E5%93%A1%E5%90%8D%E7%B0%BF2018%28%E5%B9%B3%E6%88%90%2030%29%E5%B9%B4%204%20%E6%9C%88%2025%20%E6%97%A5%E7%8F%BE%E5%9C%A8%20.pdf?v=1527231068316

第7期組織

第7期組織図



第7期活動計画（詳細「7F_第7期叡智得留倶楽部 MBO」参照）

1. 茶事「杓底一残水」をとおり、和の総合伝統文化といわれる茶道を通し、「和の伝統文化」の啓発を行う。
ここで、和⁶とは
① 対立や疎外がなく、集団がまとまっている状態。仲よく、協力しあう気持ち。「一を保つ」
② 争いをやめること。仲直り。「一を結ぶ」
③ うまく調和のとれていること。つり合いのとれていること。
を意味します。
催し開催に当たっては、
平成28年4月施行、「障害者差別解消法」⁷に留意し募集・実施する。
2. 伝統文化親子教室事業⁸等、公的活動の推進、親子茶道教室の継続的实施、及び「文部科学省の「放課後子供教室」と連携した取組」に拡大する。参加者フォロー、及びその内容の活用。
3. 定款に基づく、諸規程の作成及び是正。
4. 叡智得留倶楽部の組織強化
5. 活動の拡大
親子茶道教室「茶事『杓底一残水』」の大人（大学生以上）版「茶道教室 茶事『杓底一残水』」を行う。
親子茶道教室「茶事『杓底一残水』」炉、冬季教室（11月～3月）の実施を検討計画する。
持続可能な開発目標（SDGs）⁹に準拠して進める。

⁶ コトバンク／大辞林 「和」
<https://kotobank.jp/word/%E5%92%8C-448360%E5%A4%A7.E8.BE.9E.E6.9E.97.20.E7.AC.AC.E4.B8.89.E7.89.88> [アクセス日：2019年4月12日]

⁷ 内閣府 障害を理由とする差別の解消の推進
<http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/sabekai.html> [アクセス日：2019年4月12日]

⁸ 文化庁、伝統文化親子教室事業について
<http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/oyako/> [アクセス日：2019年4月12日]

⁹ 国際連合広報センター
http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/ [アクセス日：2019年4月12日]

第7期会計予算

貸借対照表				貸借対照表			
2019年4月1日現在				2019年4月1日現在			
観智得留倶楽部 (単位:円)				観智得留倶楽部 (単位:円)			
資産の部				負債・余剰金の部			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【現金及び預金】	187,627	200,000	106.6%	【未払金】	0		
三菱東京UFJ銀行	187,627	200,000	106.6%		0		
	0				0		
【未収金】	0				0		
茶事「杓底一残水」	0			茶事「杓底一残水」	0		
茶事「杓底一残水」親子	0			茶事「杓底一残水」親子	0		
【未収益金】	0				0		
文化庁支援金	0			【余剰金】	187,627	170,000	90.6%
	0				0		
合計	187,627	200,000	106.6%	合計	187,627	170,000	90.6%
損益計算書				損益計算書			
2019年4月1日～2020年3月31日				2019年4月1日～2020年3月31日			
観智得留倶楽部				観智得留倶楽部			
収入の部				支出の部			
科目	前期	予算	前期比	科目	前期	予算	前期比
【実参加費】	454,000	1,166,400	256.9%	【運営費】	484,020	1,196,400	247.2%
茶事「杓底一残水」親子	59,000	180,000		茶事「杓底一残水」親子	484,020	210,000	43.4%
茶事「杓底一残水」	0	212,400		茶事「杓底一残水」	0	212,400	
文化庁支援金	395,000	774,000		文化庁助成分	0	774,000	
	0				0		
	0				0		
【その他】	6	6	100.0%	【通信・運送】	0	0	
寄付(残高確認)	5	5			0	0	
受取利息	1	1			0	0	
活動金収入合計	454,006	1,166,406	256.9%		0	0	
【活動寄付】	23,986	30,000	125.1%		0	0	
茶事「杓底一残水」親子	-30,020	-30,000			0	0	
茶事「杓底一残水」	0	0			0	0	
その他	54,006	60,000		支出の部合計	484,020	1,196,400	247.2%
	0	0		【当期余剰金】	23,986	21,606	90.1%
【支援寄付】	0	21,600		活動余剰金	23,986	6	0.0%
茶事「杓底一残水」親子	0	0		支援余剰金	0	21,600	
茶事「杓底一残水」	0	21,600		【前期繰越金】	163,641	187,627	114.7%
	0	0		前期活動繰越金	111,341	135,327	121.5%
	0	0		前期支援繰越金	52,300	52,300	100.0%
	0	0		【次期繰越金合計】	187,627	209,233	111.5%
寄附金収入合計	23,986	51,600		次期活動繰越金	135,327	135,333	100.0%
収入の部合計	477,992	1,188,006		次期支援繰越金	52,300	73,900	141.3%

注:

1. 募集時に参加費から一定割合を支援寄付に振替を明記した事業は、募集会費より少ない実会費として計上してあります
2. 募集時に参加費から一定割合 20%を支援寄付に振替を明記した事業は、活動費と分け【支援寄付】として計上してあります
3. 茶事『杓底一残水』は茶事及び今期活動の拡大の教室共に最低催行人数 3 名で計上してあります。
4. 文化庁支援金の予算は 2019 年 4 月 1 日付、平成 31 年度伝統文化親子教室「第 1 次審査合格事業一覧」で開示された採択額を計上しています。
5. 当期も茶事「杓底一残水」親子は赤字を想定しています。過去 3 期支援企業からのご支援を頂きましたので、今期よりその支援をその他で¥60,000-予算計上しました。

叡智得留倶楽部 会員及び役員記録（敬称略）

設立会員（7名） 2014(平成26)年5月31日設立時

設立代表者	湯澤 秀昭	東京都世田谷区
設立会員	秋山やす子	神奈川県川崎市
設立会員	平子 玲子	東京都板橋区
設立会員	船山 一樹	京都府城陽市
設立会員	中島 邦枝	北海道札幌市
設立会員	林 宏子	東京都清瀬市
設立会員	中村富士子	愛知県常滑市

歴代役員（ありがとうございました。）

第2-3期 副理事長（東日本担当） 中島 邦枝 北海道札幌市

以上